小学校英語教材・指導法研究グループの活動再開のお知らせ

厳しい寒さの中に少しずつ春が感じられるようになってまいりました。会員の皆様にとりましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、コロナ禍のもと、2年ほど延期されていた「小学校英語教材・指導法研究グループ」の活動を本年3月より再開したいと考えております。

当研究グループは約4年前に樋口忠彦先生を代表として発足いたしましたが、このたび諸事情により代表をご退任されることとなりました。今後は「顧問」として大所高所からご指導を賜ることになっております。

つきましては、微力ではありますが加賀田が代表をつとめ、吹原顕子先生と中垣州代先生に幹事・幹事補佐をお願いすることになりました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

現在、以下のことを考えております。

・当研究会の第1回会合を令和4年3月にオンラインにて開催する。
・第2回目以降の開催方法は未定ですが、状況が収束に向かいしだい対面で行う。
・基本的には2か月に一度行う（期間は2年間）。
・研究内容はメンバーの皆さまのご意見をおうかがいした上で、決定する。
・研究成果はJASTEC研究紀要にて発表する。

なお、当研究グループのメンバーとして研究されたい方は、下記の中垣先生までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

令和4年2月18日

研究グループ　代　表　　加賀田哲也
幹　事　　吹原　顕子
幹事補佐　　中垣　州代（k.nakagaki@kio.ac.jp）